

# 週刊大貫のり夫

## 市政ファイル No.455

日本共産党横浜市会議員大貫のり夫議会報告

発行日：2014年10月8日(水)

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6



2013年決算特別委員会 大貫憲夫議員が経済局で質問

### 大企業誘致中心から中小企業優先に舵を切れ

2013年度決算特別委員会の経済局の審査で、私・大貫は、企業立地促進条例および小規模企業の活性化について、質問しました。

9月1日に発表された帝国データバンクの立地を求める企業の意向調査では、企業が設置・移転する際に重視する条件は、工場の場合、1位

が既存自社施設の立地状況、2位が用地の価格、3位が交通利便性で、自治体の優遇制度は7位です。本社の場合も順位は入れ替わるものの3位までの条件は同じで、自治体の優遇制度は8位です(2面表参照)。自治体の優遇制度は、物流・保管施設では6位、支店・営業所に至っては10位以下です。

私・大貫は、これらの結果から、移転を考える企業にとって自治体の優遇制度は優先度が高いとは言えないことから、大企業中心に税制優遇などの制度で誘致を行う方法は、方向転換の時期に来ていると指摘しました。(2面に続く)

10月3日、横浜市会棟大会議室  
経済局審査で質問する私・大貫



無料法律相談

10月16日

予約制

090-5311-1879  
大貫まで

# 中小企業の持てる技術を発掘して大きく育てよ

(1面より) 成長戦略推進部長は、自治体の優遇制度は自治体によって内容に差があり、企業のインセンティブの捉え方にも大きな差が出てくると答えました。また、経済局長は、この調査でも本社の移転先として神奈川は四位に入っており、横浜市としても積極的に本社移転を誘致しているとともに、成長産業についても積極的に誘致していると答えました。

一方、重点産業立地促進助成事業は、環境・エネルギー、医療・健康、IT、新技術・新製品開発の4分野について重点的に支援するというものです。大貫議員は、小規模企業が中心の事業をさらに推進するよう求めました。

私・大貫は、ヨーロッパでは小企業を経済のバックボーンと位置付けていることを紹介し、フランスやイタリアの小企業が生産するバッグや家具が中心となって日本に対して輸出超過となっていると指摘。日本でも、ものづくりを支えてきた中小企業の持てる技術を発掘・育成することが重要だと述べました。

## 拠点整備に関する企業の投資意向調査 (帝国データバンク)

工場			
順位	条件	社数	構成比
1	既存自社施設の立地状況	445	36.1%
2	用地の価格	325	26.4%
3	交通利便性	324	26.3%
4	用地確保の方法	247	20.0%
5	労働力の確保	229	18.6%
6	得意先の立地状況	164	13.3%
7	自治体の優遇制度	124	10.1%
8	従業員の住環境	111	9.0%
9	消費地までの距離	107	8.7%
10	労働コスト	106	8.6%

※複数回答、n=1,232

本社			
順位	条件	社数	構成比
1	交通利便性	252	41.1%
2	用地の価格	185	30.2%
3	既存自社施設の立地状況	178	29.0%
4	用地確保の方法	118	19.2%
5	従業員の住環境	79	12.9%
6	得意先の立地状況	65	10.6%
7	労働力の確保	50	8.2%
8	自治体の優遇制度	28	4.6%
9	消費地までの距離	26	4.2%
10	仕入先の立地状況	21	3.4%

※複数回答、n=613

経済局長は、小企業は市内経済や雇用を支える重要な存在として、その継続・発展を支援していきたいと答えました。

シリーズ『あおば子育て事情』(162)

**息子の結婚**

江口 寛

先週末、二男が結婚式を挙げた。その朝、私は「謝辞」がまとまらず、のた打ち回っていた。受けをねらうようなスピーチは不謹慎だし、文例集通りは物書きのはしくれのプライドが許さない。その上、このコラムのメ切も迫っていた。

君が痙攣の発作を起こしたのは、君が1歳になったばかりの11月のこと。その時、父はカツドウで連絡がとれなかった。帰宅後2度発作を目にして、慌てて救急病院へ。当直医に「何故早く連れて来なかったのか」と言われた。面目なかった。髄液を採る痛い痛い注射で、君は一晩中泣いていたという。

その後、2度の発作と面倒くさい

検査を受けたが、「幼児性痙攣で、入学のころまでには発作はなくなる」という診断が出て、ホッ。

何かあったら一生負い目を感じただろう。

5歳だったかな、お使いに興味を持ちだした頃、缶ビール(350ml)2本頼んだら、大びん1本(633ml)買って、残ったお金で自分用のジュースを買って帰ってきて、みんなを驚かせたね。

Bマンシールが欲しくて無断でお店から持ってきてしまったこと。いや、それ以上の大失敗も。

でも、その時々、君たちを見守ってくれた多くの人に恵まれたこと。参加者だけでなく、その多くの方々に感謝し、謝辞をまとめた。ついでにコラムの原稿も完成。これって、「わが家の子育て事情」かな？

**集団的自衛権 NO!**

日本共産党たまプラーザ支部主催の「集団的自衛権と憲法を考える集い」が5日、横浜合同法律事務所の高橋由美弁護士(正面右)を講師に招き、山内地区センター会議室で行われ、私(正面中央)も参加しました。

新中期計画  
検証 3

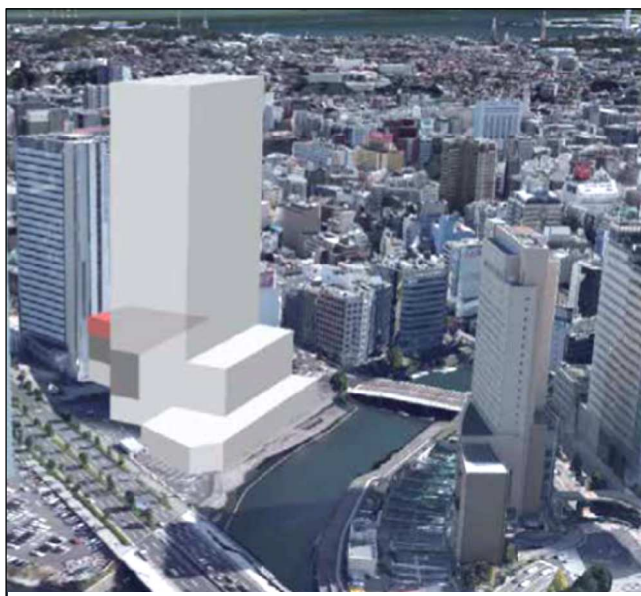
# なぜ、東京オリンピックまでに完成？ 超高層新市庁舎建設

横浜市は、桜木町駅の近くの北仲通南地区に、地上35階、総額630億円の新市庁舎を、東京オリンピックに間に合うように工期を短縮し、2020年に完成させようとしています。

市民からは、「現庁舎は2009年に50億円かけて耐震補強工事を行い、市長も今後50年間は十分使えると太鼓判を押しているのに」「なぜ、完成を東京オリンピックに間に合わせなくてはならないのか」などさまざまな疑問が出されています。

市長は、横浜市はグローバル戦略MICE都市※、国家戦略地区に選ばれているけれど、東京オリンピックに来た世界の要人が横浜市を訪れたとき、現市庁舎にはプレゼンテーションできる場所がないと言っています。

こんな理由にならない理由を挙げていますが、根底には安倍政権のアベノミクスを成功させるための大型



議会局が作成した新市庁舎イメージ図。

写真左のビルはUR本社

公共事業として、新市庁舎建設を要求する横浜市議会の自民党の圧力があるのです。

※MICEとは、企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(インセンティブ旅行、Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。



ミジソコの独り言 運動会の季節。親はじいちゃんばあちゃん連れで応援に。子どもは練習成果の発表にドキドキ、ワクワク。親は、同じ服装の中から我が子を捜し、一生懸命に動画撮影。みんなで食べる弁当作りにも熱が入る。学校だけでなく、町内会や各種団体の運動会も。運動と親睦、あとの一杯も楽しみかも。(M)

消費税黙っていたら10%  
ストップ大増税!